

(1) 平成 27 年度事業計画 (案) について

1 常設展示

内容： 飯山市出身あるいはゆかりの美術家及び企画展を開催した美術家の作品を中心に常設展示を行う。美術館収蔵品及び借用作品を合わせて 60～70 点を常設展示する。

期間： 企画展の開催期間を除いた期間

2 企画展

名称： 「Beyond the paper やまふところ 和紙 | 齊藤一郎展」

期間： 平成 27 年 4 月 18 日 (土) ～6 月 28 日 (日)

内容： 北陸新幹線開業後の最初の企画展として、日本を代表する現代和紙作家・齋藤一郎氏 (岡山地区出身) の企画展を開催し、飯山を軸に地場産業から発展した和紙の創造芸術をあらためて発信する。また、和紙の里として造形作品の芸術性の高さを広く知ってもらうこと、地元の伝統工芸を見直し再評価へつなぐ機会とする。

名称： 「北陸新幹線 エンセン美術館」

期間： 平成 27 年 9 月 12 日 (土) ～11 月 8 日 (日)

内容： 飯山を始点として、飯山市、上越市、黒部市の近現代作家 (物故/現役) を各々 4～6 名ずつ紹介する。展示構成を下記のとおり 2 部に分ける。

第 1 部 沿線地域を“つなぐ”という意味で、新幹線の停車駅順に沿線地域ゆかりの美術家を紹介する。

第 2 部 上越市・黒部市両施設の特徴を紹介するコーナーとする。各施設を象徴する収蔵品を展示し、活動理念や作品の収集方針、収蔵品の特徴などを紹介する。

3 ギャラリー企画展等

方針： 市出身作家はもちろん市内外の作家も積極的に紹介し、施設の活性化を図る。

名称： 「第 35 回飯山市民芸術祭」

期間： 4 月 11 日 (土) ・12 日 (日)

内容： 市民芸術祭の会場の一部として、展示室・ロビー・ギャラリーに絵画 (水彩・油彩・水墨・日本画) ・書道・華道・その他の作品を展示する。

備考： 4 月 10 日 (金) 午後 常設展示作品撤収及び市民芸術祭出品作品展示作業
4 月 12 日 (日) 午後 5 時～ 出品者による展示作品撤収

名称： 「第6回城南・城北中学校美術部展」
期間： （案）10月中旬～11月8（日）
内容： 城南・城北中学校美術部員の日頃の活動成果を発表する合同展。

名称： （仮称）「いまのこどもとちょっとむかしのこども展」
期間： （案）11月14日（土）～11月29日（日）
内容： 平成27年度「信州こども絵画100年館」の絵展で地方・中央入選した飯水地区の児童の作品25～30点を展示する。あわせて、今の子どもの親世代（30～40代）が残した同公募展の入選作品（信濃教育会信濃教育博物館蔵/10点程度）を同時に展示する

名称： 登録社会教育団体ギャラリー展
内容： 美術館ギャラリー及びロビーを身近な作品発表の場として広く活用を図ると共に、地域に根ざした芸術活動を行う団体の制作意欲の励みの場、あるいは活性化に寄与するため、登録社会教育団体と飯山市美術館共催による作品展を行う。

※該当する団体へ呼びかけを続け、希望があった場合は日程調整をしながら開催に向け話を進めたい。

4 美術教室・ワークショップ等

◆「Beyond the paper やまふところ 和紙 | 齋藤一郎展」関連企画

ワークショップ

内山紙の手漉きを体験したり、土で塗料を作って様々な方法で和紙に色付けを行う。齋藤氏の作品の一端に触れながら、鑑賞と体験を楽しむ。

① 内山紙・手漉き体験《講師：飯山和紙研究会》

日 時 平成27年4月25日（土） 9:30～16:30

場 所 飯山手すき和紙体験工房

定 員 15名

参加費 1,000円

② 泥ing（ドローイング）～先祖への思いをつなげる～《講師：齋藤一郎氏》

日 時 平成27年4月26日（日） 13:30～17:00

場 所 飯山市美術館

定 員 15名

参加費 1,000円

※①・②とも、参加対象は小学生以上。（小学3年生以下は保護者同伴）

ギャラリートーク

齋藤氏自らが作品解説を行う。

日 時 平成 27 年 6 月 6 日（土） 14:00～15:00

場 所 飯山市美術館 展示室

参加費 無料 ※ただし、美術館入館料は必要

◆夏休み・春休み体験教室の企画運営

市公民館主催により小中学生の夏休みと春休み期間中に計画される体験教室で、美術・図工関連企画立案と運営に関わる。

5 五郷研修館の活用・連携

方針： 県外在住の芸術家を支援し、美術館活動の活性化に繋げる。

内容： 平成 14 年度から継続。不定期に飯山を訪れ、絵画作品などを制作（制作場所：五郷研修館）。

研修館を使用している美術家

○原田卓三（大阪府在住、東京芸術大学大学院修了、独立行政法人造幣局）

○瀬島 匠（東京都在住、武蔵野美術大学卒、武蔵野美術大学非常勤講師）

○内田 寛（絵画、愛知県在住、名古屋芸術大学卒）

○星 晃（日本画 埼玉県生まれ 武蔵野美術大学造形学部日本画学科卒）